

陳 情 一 覧 表

令和7年6月2日（月）

陳 情 番 号	件 名	陳 情 者	付 託 委 員 会
陳 情 第 5 号	日本政府に核兵器禁止条約の署名と批准を求める意見書採択についての陳情	中津川市西宮町2-13 新日本婦人の会中津川支部 支部長 大本 眞知子	総務企画 委 員 会

陳 情 文 書 表

令和 7 年 第 3 回 中 津 川 市 議 会 （ 定 例 会 ）

令和 7 年 6 月 2 日 （ 月 ）

受理番号	陳情第 5 号	受理年月日	令和 7 年 5 月 2 6 日
件名	日本政府に核兵器禁止条約の署名と批准を求める意見書採択についての陳情		
陳情者	中津川市西宮町 2 - 1 3 新日本婦人の会中津川支部 支部長 大本 眞知子	付 託 委 員 会	総 務 企 画 委 員 会
【陳情の要旨】 日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名・批准調印することを求める意見書を提出するよう陳情します。 【陳情の趣旨】 2 0 2 1 年 1 月 2 2 日、歴史上はじめて「核兵器は違法」とし、『核兵器を作ること・持つこと・使うこと・脅すことを禁止』した「核兵器禁止条約」が発効されました。 現在この条約に署名した国は 9 4 か国、批准した国は 7 3 か国になっています。 自らの体験を通して、人類の危機を救おうと決意し、世界中に核廃絶を訴えてきた被爆者団体協議会が、2 0 2 4 年のノーベル平和賞を受賞しました。ロシアによるウクライナ攻撃、イスラエルによるガザ攻撃など、核使用の危機が迫る中での警鐘の意味を込めたノーベル平和賞の受賞になり、岐阜市在住の被爆者団体協議会の事務局長が授賞式に参加されました。 残念ながら日本政府は、核を保有するアメリカの政権に協力し、条約締結の国連会議にも出席せず、条約批准に後ろ向きの姿勢をとっています。 核兵器のない世界を望む国内外の広範な世論に応えて、唯一の戦争被爆国である日本は率先してこの条約に取り組むべきではないでしょうか。 2 0 2 4 年 1 1 月現在、全国では 6 8 8 自治体（県は岩手・長野・三重・沖縄・鳥取の 5 県）（県内では可児・関・多治見・美濃・美濃加茂・郡上・池田・神戸・坂祝・関ヶ原の 1 0 市町）が意見書を提出しています。昨年夏、新日本婦人の会は県内で原爆展を数多く開催し「唯一の戦争被爆国日本政府に核兵器禁止条約の署名批准を求める署名」を 2 0 0 0 人分（累計 1 6 0 0 0 人分）集めました。			

中津川市議会におきましても、国に対し一刻も早く、「核兵器禁止条約」への参加を求める働きかけをお願いします。日本は核兵器を保有していません。核兵器を持たない国と足並みを揃えるべきです。

ヒバクシャの皆さんの「ノーモアヒロシマ・ノーモアナガサキ・ノーモアヒバクシャ・ノーモアウオー」を受け止めてください。